

小松 紘先生からのメッセージ

皆様お元気ですか。50年前に29歳の私が最初に感じた皆さんの印象はキラキラした目の輝きでした。今、満80歳を目前にした私の身体はまさに老体になりましたが、たまにお声がかかって皆さんにお会いすると、心も体もいとも簡単に舞い上がってしまいます。

卒業生の皆様の素晴らしいご活躍が話題になるたびに、大学と福祉心理学科が辿った、この半世紀の軌跡を思い出し、感慨無量になってしまいます。私はと云えば、長い間交通関係の仕事に関わっていたこともあって、今でも公的機関から委託された事故防止の実践的課題に取り組んでいます。検査を行って、ドライバーの問題点を見つけ、本人が気づいて改善への努力をするようサポートする仕事です。目下これまで得られた知見をまとめる作業を行っています。一人の人のために確実に役立つ方策を見つけることができれば、これまでの疲れも何も吹っ飛んでしまうでしょう。

いろいろな事情で今回参加できない方もおられると思います。同窓会はゼミの力が重要なので、是非声を掛け合ってご参加ください。皆様のご健康と同窓会のご発展を祈念申し上げます。

